

事業計画

1 みんなで福祉の風土を広げよう

自分たちの地域の福祉課題を住民一人ひとりが理解し、課題を抱える当事者とともに、同じ地域に暮らす住民として、共感し、一人でも多くの住民がみんなで解決に動き出せる仕組みをつくり、参加することが必要です。

そのために、福祉の風土を広げ、地域福祉活動者の人材の育成に努めます。

(1) 広報・啓発の強化

- ① “わかまつ社協だより” の発行（年3回）
- ② ボランティア通信 “ぽんぽん船” の発行（年3回）
- ③ 「福祉とボランティアの集い」 の開催による福祉活動の啓発
- ④ 新一年生へのランドセルカバーの配付
- ⑤ ホームページによる地域福祉関連情報の収集・発信
- ⑥ 出前講演活動の実施
- ⑦ **次世代地域福祉活動者育成事業（ウェルクラブ）活動紹介DVDの作成に対する協力（新）**

(2) 福祉教育の推進

- ① ウェルクラブ活動の実施
- ② 夏休みボランティア体験学習の実施に対する協力
- ③ 児童・生徒を対象とした福祉体験学習の支援
- ④ 住民啓発福祉講座の実施に対する支援

(3) 地域福祉人材の育成

- ① 若松区ボランティア養成講座の実施
- ② シルバーひまわりサービスボランティア研修会の実施
- ③ シルバーひまわりサービスの新規活動者の発掘
- ④ **福祉のまちづくり講座の実施（新）**
- ⑤ 地域福祉活動指導者研修「トップセミナー」の実施
- ⑥ 校（地）区社協新任役員研修の実施
- ⑦ 地域福祉活動専門研修の実施
- ⑧ 現任・新任福祉協力員等研修の実施
- ⑨ 校（地）区社協活動者交流会の実施

2 みんなで身近な地域の福祉活動を進めよう

地域で生活する全ての人々がいきいきと安心して暮らせるまちにするためには、公的な福祉サービスが充実していることも必要ですが、それだけではなく、地域内の問題は住民自らの問題として、協力して解決に取り組むことも必要です。

そのために、住民同士が力を集め、支援を必要とする人たちのニーズを把握していくという住民の自発的参加による福祉活動を支援していきます。

(1) 小地域福祉活動の活性化

- ①高齢者のサロン事業の実施に対する支援
- ②健康づくり事業の実施に対する支援
- ③「地域福祉ネットワーク強化事業（安心生活創造事業）」の全校（地）区への展開
- ④校（地）区社協会長・ふれあいネットワーク担当者会議の開催
- ⑤**個人情報共有による小地域福祉活動の推進（個人情報手引活用）（新）**

(2) ボランティア・市民活動の支援

- ①ボランティアグループ、個人ボランティアの活性化と活動支援
- ②若松区ボランティア連絡協議会の支援
- ③ボランティア活動保険加入受付
- ④ボランティアコーディネーションの充実（相談受付・情報提供・登録・斡旋）
- ⑤車いす、福祉教材の貸与

(3) 災害時の福祉救援体制づくり

- ①罹災世帯に対する災害弔慰金及び見舞金の給付
- ②災害時の福祉救援体制づくりに対する支援

3 関係機関・団体が手を結び、福祉のネットワークをつくろう

住民の価値観や生活様式の多様化によって、地域の福祉課題も多様化し、いくつかの課題を同時に抱える場合もあります。

そのため、関係機関・団体との連携を深め、総合的に問題の解決を図ります。

(1) 社会福祉関係機関・団体との連携・調整

- ①民生委員・児童委員と福祉協力員の連携による小地域福祉活動の推進
- ②校（地）区社協連絡調整会議の定例化及び活性化に対する支援
- ③若松あんしんネットワークへの参画
- ④若松区包括ケア会議への参画

(2) 共同募金会との連携

- ①街頭募金運動への参加
- ②広報紙等による共同募金運動のPR
- ③歳末たすけあい見舞金の配付

(3) 小地域福祉活動計画の推進

- ①校（地）区単位の小地域福祉活動計画づくりに対する支援
- ②小地域福祉活動計画策定研修（ふくしプランニング工房）の実施

③小地域福祉活動計画策定委員会への出席

4 一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう

誰もが地域の中でいきいきとした生活ができるように民間の立場から住民と関係機関・団体との連携のもとで、支援を必要としている人に対して安全で安心な暮らしを支えます。

- (1) 相談体制の充実
 - ①心配ごと相談所の運営
 - ②相談員研修会の開催

- (2) 社会参加・自立の支援
 - ①年長者・障害者作品展の開催
 - ②年長者福祉大会の開催
 - ③各地区敬老行事に対する助成
 - ④年長者いきいの家に対する助成
 - ⑤シルバーひまわりサービス事業（送迎サービス）の実施
 - ⑥シルバーひまわりサービス利用希望世帯の訪問調査
 - ⑦送迎ボランティア活動者に対する福祉有償運送運転協力者研修会への参加の声掛け
 - ⑧**高齢者いきがい活動ステーションへの協力（新）**
 - ⑨**介護支援ボランティア事業への協力（新）**
 - ⑩福祉金庫資金の相談等

- (3) 調査・研究、提言
 - ①総合企画委員会への参画
 - ②ふれあいネットワーク活動推進事業の中間報告・実績報告による校（地）区社協活動の実態把握
 - ③ボランティア・市民活動実態調査の実施に対する協力

5 推進基盤の強化

校（地）区社協、区社協が一体となって「みんなで安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を進めていくために、組織づくり、財政基盤の強化、人材の育成の視点をもって、推進基盤の強化を行い、お互いが連携・協働しながら地域福祉活動を計画的に進めます。

- (1) 校（地）区社会福祉協議会の推進基盤強化
 - ①校（地）区社協への事業助成
 - ②市社協との共催による各種研修会の実施による人材の育成
- (2) 区社会福祉協議会の推進基盤強化

- ①理事会・評議員会の開催
- ②会員制度の普及
- ③収益事業の実施による自主財源の確保
- ④“わかまつ社協だより”への有料広告の掲載